

調査番号 1053

調査名 時短アンケート, 2014

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

2014年時短アンケート アンケート設問

設問 1

〔SSJDA注：非公開〕

設問 2 属性

- (1) 性別 ①男性 ②女性
(2) 年齢 年齢を記入してください

設問 3 勤務地の所在地

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 1 北海道 | 2 青森 | 3 岩手 | 4 秋田 | 5 山形 | 6 宮城 |
| 7 福島 | 8 群馬 | 9 栃木 | 10 茨城 | 11 東京 | 12 神奈川 |
| 13 千葉 | 14 埼玉 | 15 愛知 | 16 三重 | 17 岐阜 | 18 静岡 |
| 19 長野 | 20 山梨 | 21 新潟 | 22 富山 | 23 石川 | 24 福井 |
| 25 大阪 | 26 兵庫 | 27 京都 | 28 奈良 | 29 滋賀 | 30 和歌山 |
| 31 岡山 | 32 広島 | 33 山口 | 34 島根 | 35 鳥取 | 36 香川 |
| 37 愛媛 | 38 徳島 | 39 高知 | 40 福岡 | 41 佐賀 | 42 熊本 |
| 43 長崎 | 44 大分 | 45 宮崎 | 46 鹿児島 | 47 沖縄 | 48 海外 |

設問 4 職種

- | | |
|-------------------|-------------|
| ①内勤建築系技術職 | ②内勤土木系技術職 |
| ③外勤建築系技術職 | ④外勤土木系技術職 |
| ⑤技術研究職 | ⑥内勤事務職 |
| ⑦外勤事務職（出張所、作業所勤務） | ⑧営業職（開発も含む） |
| ⑨内勤その他 | ⑩外勤その他 |

（職種で、①②と答えた方にお聞きします）

内勤技術系としての職種の細目（主な業務を1つ選択してください）

- | | |
|---------|-------------------|
| ①設計 | ②見積・積算 |
| ③設備 | ④技術提案 |
| ⑤現場技術支援 | ⑥その他（内容を記入してください） |

設問 5 職務（役職）

- ①部課長、営業所長・出張所長・作業所長（いずれも部課長待遇を含む）クラス
- ②係長、作業所副所長、主任等の次席クラス
- ③課員、係員等、特に役職のない方（現在OAオペレーター等をされている場合でも、資格上総合職・一般職に区分されている方を含みます）
- ④オペレーター等技能職の方
- ⑤その他

設問 6 時間外手当

- ①支給対象者 ②支給非対象者

設問7 あなたの土曜日・日曜日・祝日の休日取得状況

(あてはまるものを①～④から選び、日ごとに教えてください)

- ①当日休んだ
- ②当日出勤したが、振休・代休を11月末日までに取得した
- ③当日出勤したが、振休・代休を11月末日までに取得していない
- ④制度(慣行)上、休みではない

- (a)11月 1日 (第1土曜日)
- (b)11月 2日 (第1日曜日)
- (c)11月 3日 (文化の日)
- (d)11月 8日 (第2土曜日) 統一土曜閉所日
- (e)11月 9日 (第2日曜日)
- (f)11月15日 (第3土曜日)
- (g)11月16日 (第3日曜日)
- (h)11月22日 (第4土曜日)
- (i)11月23日 (第4日曜日)(勤労感謝の日)
- (j)11月24日 (振替休日)
- (k)11月29日 (第5土曜日)
- (l)11月30日 (第5日曜日)

設問8 2013年12月～2014年11月の年次有給休暇取得日数は何日でしたか

取得日数(0日の場合は0)を記入してください

設問9 11月1ヶ月間の実際の所定外労働についてお答えください

(a)(b)とも0時間の場合は0を、1時間未満は四捨五入して、時間単位で記入してください
(所定外労働の手当支給非対象者も記入してください)

(a) 11月の実際の所定外労働時間

(休日出勤し、振休・代休を取得できなかった場合はその日の勤務時間を算入してください)

(b) そのうち平日の所定外労働時間

設問10

〔SSJDA注：非公開〕

設問11 あなたの平日の終業時刻後と土曜日の勤務状況についてお答えください

(a) 平日の終業時刻後

- ①普段もあまり残業していない
- ②普段は残業があるが、自分の意思で仕事を工夫すれば、早く帰ることもできる
- ③仕事を工夫しても、早く帰ることは難しい

(b) 土曜日

- ①通常土曜日は休みである。
- ②普段は土曜出勤しているが、自分の意思で仕事を工夫すれば、休日を取ることもできる
- ③仕事を工夫しても、休日を取ることは難しい

設問 1 2 あなたが残業した主な理由を3つ選んでください

- ① 日常の発注者むけ書類等の業務が多い
- ② 本来、発注者側で行うべき資料作成等の業務が多い
- ③ 社内書類等の事務処理業務が多い
- ④ 残業手当をあてにした生活設計になっている
- ⑤ 仕事の性格上、早出・残業する必要がある
- ⑥ 工程が厳しい
- ⑦ 職務を十分果たしたい
- ⑧ 外注業者・協力業者に管理能力がない
- ⑨ 仕事量が多く時間内に処理できない
- ⑩ 職場の雰囲気になんとなくやっている
- ⑪ 配置の人員が少ない
- ⑫ 総合評価方式による業務(技術支援等)が増えた
- ⑬ 緊急な仕事が多い
- ⑭ 契約範囲以外のサービス業務が多い
- ⑮ その他(内容を記入してください)

**設問 1 3 あなたが行っている残業時間について、どのように感じていますか、
主なものを2つ選んでください**

- ① どのような理由があっても、早急な改善が必要
- ② 自己の能力不足、または自己の能力の向上のため、納得している
- ③ 建設業の社会的使命や、与えられた仕事に責任を感じているため納得している
- ④ 建設業の社会的使命や、与えられた仕事に責任を感じているが苦痛である
- ⑤ 生活を犠牲にしているため苦痛である
- ⑥ 自己評価を上げるため仕方がない
- ⑦ その他(内容を記入して下さい)

設問 1 4 残業時間を削減するために取り組んでいることがありますか

- ① 効率よく業務を行うことで時短を心がけている
- ② 職場内で時短に取り組んでいる
- ③ 日々の業務が忙しく取り組んでいないし、今後も取り組む予定はない
- ④ 現在は取り組んでいないが、今後は取り組む予定である
- ⑤ その他(内容を記入して下さい)

設問 1 5 (設問14で①②と答えた方にお聞きします)

どのような取り組みを行っていますか、なるべく具体的に記入してください

設問 1 6 あなたはどうすれば土休が取得できると思いますか、3つ以内で選んでください

- ① 土休が取得できるような人員配置
- ② 代休取得や振替休日を確保できる体制の確立
- ③ 法的・社会的な土曜日の工事規制
- ④ 発注者の理解
- ⑤ 休日計画表等の作成や工程管理による、計画的土休取得の実施
- ⑥ 労使委員会等による労使の協力体制の確立
- ⑦ 業務の効率化
- ⑧ 上司の意識改革
- ⑨ 自己の意識改革
- ⑩ 建設作業員の月給制確立
- ⑪ 協力業者との打合せと協力
- ⑫ その他(内容を記入して下さい)

設問 17 あなたの残業時間を減らすためにはどうしたらよいか、主なものを3つ以内で選んでください

- ①職員、組合員の意識改革
- ②技術革新による生産性の向上
- ③協力会社の育成
- ④適正な人員配置
- ⑤会社の強い指導
- ⑥現場管理者の意識向上
- ⑦業務の改善による業務量の削減
- ⑧適正な労働時間管理の徹底
- ⑨建設作業員の確保
- ⑩提出書類の整理、削減
- ⑪残業手当に頼らない賃金水準の確保
- ⑫法律等による社会的な規制
- ⑬職場内の話合いやチームワーク
- ⑭その他(内容を記入して下さい)

設問 18 建設産業全体で労働時間を短縮するためにはどうしたらよいか、主なものを3つ選んでください

- ①経営者の意識改革
- ②協力会社の育成・労務確保
- ③産業の社会的地位の向上
- ④建設産業に働く者の意識改革
- ⑤行政及び労使一体となった取り組み
- ⑥行政官庁の強力な指導
- ⑦発注者による適正工期の設定
- ⑧発注時期・しゅん功時期の平準化
- ⑨発注者・設計者の技術力の向上
- ⑩請負体質の改善
- ⑪受注競争の適正化による採算性の向上
- ⑫技能労働者の処遇改善
- ⑬法律等による社会的規制
- ⑭契約内容の明確化
- ⑮その他(内容を記入して下さい)

設問 19 あなたはご自身の健康に対して不安を感じていますか

- ①不安がある(身体的に)
- ②不安がある(精神的に)
- ③不安がある(身体的、精神的ともに)
- ④不安はない

設問 20 (設問19で①②③と答えた方にお聞きします)

健康に不安を感じる理由は何ですか、3つ以内でお答えください

- ①長時間労働のため
- ②職場・作業環境が悪いため
- ③勤務形態が変則的だから
- ④職業病をわずらう可能性のある業務についている
- ⑤責任の増大、成果主義の導入によるストレス
- ⑥職場の人間関係によるストレス
- ⑦受動喫煙の問題
- ⑧成人病への不安
- ⑨その他(内容を記入して下さい)

- 設問 2 1 (全員にお聞きします) 仕事上であなたはストレスや不安を感じていますか
- ①非常に感じている ②やや感じている ③どちらともいえない
④あまり感じていない ⑤全く感じていない

設問 2 2 (全員にお聞きします) あなたが仕事上でストレスを感じる理由は何ですか。

- ①働く時間が長いから
②仕事量が多いから
③長い時間神経を集中するから
④拘束感があるから
⑤責任が重すぎるから
⑥能力が発揮できない、努力が報われないから
⑦仕事の裁量が限られているから
⑧ノルマや評価制度が厳しいから
⑨仕事の配分や待遇に不公平があるから
⑩職場や仕事の将来が不安だから
⑪セクシャル・ハラスメントがあるから
⑫パワー・ハラスメントがあるから
⑬上司や同僚などとの人間関係がよくないから
⑭クレームなど職場外から無理難題を押し付けられるから
⑮孤立を感じたり、相談相手がいないから
⑯作業環境や休憩室等が不十分だから
⑰仕事内容や人員の構成がめまぐるしく変わるから
⑱仕事が自分に合っていないから
⑲仕事と家庭の両立が困難だから
⑳なんとなく
㉑その他 (内容を記入してください)

設問 2 3 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について聞いたことがありますか

- ①言葉も内容も知っている
②名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
③名前も内容も知らない

設問 2 4 あなたの今の仕事・生活は、充実していますか

(a) 仕事

- ①非常に充実している ②まあ充実している
③あまり充実していない ④まったく充実していない

(b) 生活

- ①非常に充実している ②まあ充実している
③あまり充実していない ④まったく充実していない

設問 2 5 (a)あなたは現在の建設業に魅力を感じていますか

- ①大いに魅力を感じる ②まあ魅力を感じる
③あまり魅力を感じない ④まったく魅力を感じない

(b)魅力の感じ方は以前と変わりましたか、また変わった方はどうして変わったのか
記入してください

- ①変わっていない
②「魅力を感じる」から「魅力を感じない」に変わった
③「魅力を感じない」から「魅力を感じる」に変わった
変わった理由を記入してください

設問 2 6 (設問25(a)に①②と答えた方にお聞きします)

どのような点に魅力を感じますか、特に感じる理由と、
その他2つ感じる理由を選んでください

- ①個人に任せられる仕事の幅が広い
- ②産業に将来性がある
- ③活力のある産業だ
- ④全般的に労働条件が良い
- ⑤仕事に安定性がある
- ⑥創造する喜びがある
- ⑦産業の社会的役割に誇りを感じる
- ⑧建設したものが後世に残る
- ⑨多くの人と共同して仕事をする喜びがある
- ⑩自分の能力が活かせる
- ⑪その他(内容を記入してください)

設問 2 7 (設問25(a)に③④と答えた方にお聞きします)

建設業に魅力を感じない理由は何ですか、特に感じない理由と、
その他2つ感じない理由を選んでください

- ①前近代的な体質が残っている
- ②賃金水準が低い
- ③人事諸制度(人事考課、職制・職格制度等)が不十分
- ④労働時間(所定内・外)が長い
- ⑤福利厚生面での待遇が悪い
- ⑥受注時の不透明さ等、建設業における商慣習が不明瞭
- ⑦建設業の請負体質(対発注者)
- ⑧「横並び」「横睨み」意識が強すぎ、企業の独自性が出しにくい
- ⑨男女不平等
- ⑩建設産業の社会に対する貢献度に対して、社会的な評価が低い
- ⑪業務上災害が多い等、危険が多い
- ⑫産業の将来像がない
- ⑬転勤・異動が多い
- ⑭その他(内容を記入してください)

設問 2 8 (全員にお聞きします)

あなたは将来、自分の子どもを建設産業に就職させたいと思いますか

- ①ぜひ就職させたい
- ②できれば就職させたい
- ③できれば就職させたくない
- ④絶対就職させたくない
- ⑤その他(内容を記入してください)

設問 2 9 あなたは今の会社でいつまで働こうと考えていますか

- ①定年まで働きたい
- ②今後、転職を考えている
- ③今すぐ転職したい

設問30 (設問29で②③と答えた方にお聞きします)

あなたが転職したい(会社を辞めたい)と思った理由は何ですか、特に転職したい理由と、
その他2つ以内で選んでください

- ①賃金水準が低い
- ②労働時間が長く休日も取れない
- ③仕事にやりがいを感じない、他にやりたい仕事が見つかった
- ④会社や業界の将来に不安を感じる
- ⑤自分にその仕事の適性がない
- ⑥職場の人間関係に不満がある
- ⑦能力向上やキャリア形成が望めない(キャリアアップしたい)
- ⑧会社からの評価に不満がある
- ⑨会社の考え、風土が合わない
- ⑩転勤が多い
- ⑪自分の健康不安や家族の都合
- ⑫その他 (内容を記入して下さい)

設問31 (設問29で②③と答えた方にお聞きします)

あなたは転職後の再就職はどう考えますか

- ①建設産業に就職する
- ②他産業へ就職する
- ③国や地方自治体に就職する
- ④会社を起業する、または親の家業を継ぐ
- ⑤その他 (内容を記入して下さい)

設問32 時短や職場環境、なんでも結構です。今感じていることをご記入ください

※この設問より下は、作業所勤務の方がお答えください

(現在異動中の方は、直近の作業所についてお答えください)

設問33 作業所の形態

- ①単独
- ②JVの幹事会社
- ③JVの構成会社
- ④下請け
- ⑤その他

設問34 作業所の配員(派遣を含む)は何人ですか (JV作業の場合は全員)

(対象者がいない場合は0を記入して下さい)

- (a)技術系職員
- (b)事務系職員

設問35 発注者

- ①国土交通省 (旧建設省系)
- ②国土交通省 (旧運輸省系)
- ③農林水産省
- ④①②③以外の中央官庁
- ⑤JRTT ※JRTTとは:(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(略称:鉄道・運輸機構)
- ⑥⑤以外の独立行政法人
- ⑦都道府県
- ⑧政令指定都市
- ⑨その他地方公共団体
- ⑩民間公益企業 (道路)
- ⑪民間公益企業 (鉄道)
- ⑫民間公益企業 (電力、ガス、通信等)
- ⑬民間マンション関連のディベロッパー
- ⑭その他民間企業
- ⑮個人

設問36 作業所工事分類

- | | |
|-------------|-------------|
| ①建築工事 | ②土木工事 |
| ④建築（鉄道線閉）工事 | ④土木（鉄道線閉）工事 |
| ⑤建築リニューアル工事 | ⑥土木リニューアル工事 |
| ⑦その他 | |

設問37 あなたの作業所の工程表上の休日設定を選んでください

- | | | |
|----------------|-------|---------|
| ①4週8休（完全週休2日制） | ②4週7休 | ③4週6休 |
| ④4週5休 | ⑤4週4休 | ⑥4週4休未満 |
| ⑦その他 | | |

設問38 あなたの勤務する作業所の完全閉所状況

（完全閉所・・・宿・日直以外の職員が出勤した場合は閉所とみなさない）

(1) a～jの各休日における完全閉所状況について

- ①閉所した ②閉所していない でお答えください。

- (a)11月 1日（第1土曜日）
- (b)11月 2日（第1日曜日）
- (c)11月 3日（文化の日）
- (d)11月 8日（第2土曜日） 統一土曜閉所日
- (e)11月 9日（第2日曜日）
- (f)11月15日（第3土曜日）
- (g)11月16日（第3日曜日）
- (h)11月22日（第4土曜日）
- (i)11月23日（第4日曜日）（勤労感謝の日）
- (j)11月24日（振替休日）
- (k)11月29日（第5土曜日）
- (l)11月30日（第5日曜日）

設問39 あなたの職場では11月8日（土）の統一土曜閉所日の取り組みを実施しましたか

- ①当日閉所した
- ②日付の読み替えて閉所した
- ③事前準備を行うなど、運動に取り組んだが、閉所できなかった
- ④閉所しなかった
- ⑤知らなかった

設問40 （設問39で①②と答えた方にお聞きします）

統一土曜閉所ができた理由は何ですか、特に閉所できた理由と、
その他2つ以内で選んでください

- ①作業所内から運動参加の声が上がった
- ②作業所長の統一土曜閉所運動の参加意識が高い
- ③事前準備をしっかりと行った
- ④組合から通達や通知があった
- ⑤会社から指導された
- ⑥比較的工程に余裕があった
- ⑦普段から毎月1回以上、土曜閉所日を設けている
- ⑧発注者の指導で土曜閉所している
- ⑨外的要因（近隣協定、着工できていない等）
- ⑩その他（内容を記入してください）

設問 4 1 (設問39で③④と答えた方にお聞きします)

統一土曜閉所ができなかった理由は何ですか、特に閉所できなかった理由、またはしなかった理由と、その他2つ以内で選んでください

- ①工程が厳しく、土曜閉所が組み込めない
- ②最終的に工程の調整ができなかったため
- ③工程上は問題ないが、土曜作業を行って工程上の貯金を作りたいため
- ④利益を確保するために工程を短縮しているため
- ⑤予定外・緊急の作業が発生したため
- ⑥発注者・ユーザーへの対応のため
- ⑦上司・職員に閉所の意識がないため
- ⑧協力業者が休みたがらない(作業員日給制の問題を含む)
- ⑨協力業者の手配上、土曜日に作業をせざるをえない
- ⑩元請会社の理解が得られなかったため
- ⑪気象上の制約(冬季降雪対応等)
- ⑫直近の天候不良により工程が遅延したため
- ⑬施設休業日にしか作業できない
- ⑭許認可上、土・日(夜間)作業になる
- ⑮会社の制度上、休みでない
- ⑯交替で職員は休んでいるので土曜閉所する必要を感じない
- ⑰その他(内容を記入してください)

(2013年12月～2014年11月までに作業所を異動された方にお聞きします)

設問 4 2 2013年12月～2014年11月の作業所の異動時に土日祝日を含まず何日休みましたか
(振替休日、代休、有給休暇、特別休暇いずれでもよい)
取得日数(0日の場合は0)を記入してください

設問 4 3 (全員にお聞きします)

異動時休暇が取得しにくい理由は何ですか、2つ以内で選んでください

- ①異動日の直前の異動命令
- ②引継ぎ資料の整理や後片付けに時間がかかるから
- ③次の現場に監理技術者で名前を登録されるから
- ④交代する人の赴任が遅れるから
- ⑤みんなに迷惑がかかると思う
- ⑥職場の雰囲気で取得しづらい
- ⑦上司がいい顔をしない
- ⑧異動時休暇制度がない
- ⑨異動時休暇制度があるのを知らない
- ⑩異動時休暇を取得する必要を感じない
- ⑪異動時休暇は取得しやすい
- ⑫その他(内容を記入してください)

設問 4 4 (全員にお聞きします)

異動時休暇の取得に必要なものは何だと思えますか、2つ以内で選んでください

- ①比較的工期に余裕があること
- ②会社の強力な指導
- ③早い段階での異動辞令
- ④作業所長の意識
- ⑤本人の強い意思
- ⑥明確なルールや制度
- ⑦取得しやすい職場の雰囲気
- ⑧交代要員の早期赴任
- ⑨余裕を持った人員配置
- ⑩その他(内容を記入してください)